平成１８年９月３０日

従業員各位

株式会社　徳　・株式会社傳六
株式会社　傳七・有限会社和公
代表取締役　鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。
ここ数年「食育」という言葉をメディアなどで聞く機会があったかと思います。２００５年７月には食育基本法も施行されています。「食育」とは食に対する知識や正しく食を選択する力であり、日本の食文化を習得し、健全な食生活を送れる人を増やす事を目的としています。最近は学校の授業で食の大切さを教えたり、給食の食材を地元の野菜に差し替えたりする取り組みがなされています。外食が日常化している今日、飲食店も食育に取り組んでおられるところがたくさんあります。例をとると、野菜料理を集めたメニューブックを作成し、野菜を採る事の大切さを訴えたり、調理法をメニューブックで紹介したりしています。私どものグループ店の「ジャパニーズカフェ和公」でも今月末に親子クッキー教室を開催しました。今回で本年３回目ですがいつも大盛況で参加者はもちろん関わる人すべてが楽しみながら充実した時間を過ごしています。１０月２１日には同所で親子クッキング教室を開催します。みんなでハンバーグを作り、地元産の無農薬野菜でサラダを作り、玄米ご飯でおにぎりを作っていただきます。そのことで調理の苦労を実感してもらい、栄養摂取の大切さや食に対する興味を促します。食育は必ずしも売り上げには直結しません。しかし今食育に目を向けないと将来食への関心が薄い大人が更に増え、それは私たちの仕事にも大きな影響を与えます。このような私どもの取り組みは眼には見えない会社の利益として必ず帰ってくることを確信しています。

・全員で明日の「ありがとう」の声をもっといっぱい集めましょう。
・自身の職場を自分の夢・目標をかなえる場にしていきましょう。
・この会社で自分の能力がどう変化したか確認しましょう。
・どれだけの仲間とこの会社を通じて知り合えたか確認しましょう。
・身の回りの小さなことに感動するようにしましょう。
・人には親切にしましょう。
・出来るだけお客様の無理は聞いてあげましょう。

私たちはお客様のために常に新しい事に挑戦し、食生活に新たな価値を創造し続けます」

すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々